



0・1・2さいの

きゅうしょくだより

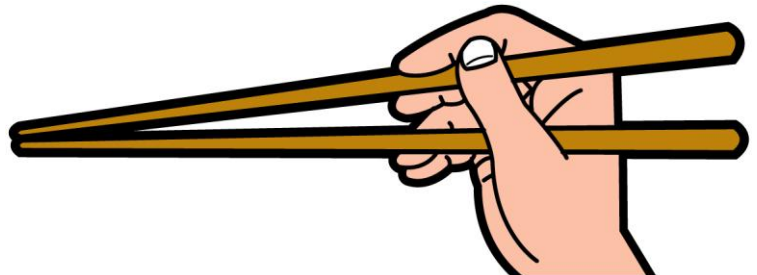
西方寺古城保育園

お箸の使い方について

さくらぐみの中には、お箸の練習をはじめた子どもたちが数名います。子どもたちは、食べさせてもらうことから、手づかみ食べ、スプーンで食べる、フォークで食べる、箸で食べるへと移行していきます。箸を完全に使えるようになるまでは時間がかかりますが、間違った持ち方が定着しないように、今から正しい持ち方を身につけましょう。

いよいよチャレンジ!

◎正しい箸の持ち方を学びましょう



箸は最初からきちんと持たせることが大切です。上手に持てなくても、根気よく教えるようにしましょう。また、日常生活の中で手指を十分に使うことも上手な箸使いに役立ちます。楽しく自然に手先を使うような遊びを取り入れてもよいでしょう。

練習をはじめる前に・・・

◎スプーンをきちんと持てますか?

スプーンの持ち方と箸（上の箸）の持ち方はほぼ同じです。

スプーンがきちんと持てていれば、箸への移行もスムーズに行なえます。まずは、スプーンを正しく持てるようになりましょう。

◎手に合った箸を選びましょう

箸の長さの基準・・・「手の長さ×1.2」

使いやすい箸は、軽くて持ちやすく、箸の先がすべりにくいものです。

長すぎても短すぎても使いにくいので、子どもの手に合ったものを用意しましょう。

××箸の扱い方の注意点××

箸を口にくわえたり、手に持ったまま歩き回ったり、人に向けたりすると大変危険です。絶対しないよう、注意しましょう。

あさのおやつ



2. 番茶 せんべい	3. 文化の日	4. 牛乳 ビスケット	5. 牛乳 クラッカー	6. 番茶 さつまいも
9. 番茶 せんべい	10. 番茶 黒棒	11. 牛乳 コーンフレーク	12. 牛乳 丸ボーロ	13. 番茶 バナナ
16. 番茶 せんべい	17. 番茶 チーズ	18. 牛乳 スティックパン	19. 牛乳 ラスク	20. 番茶 とうもろこし
23. 勤労感謝の日	24. 番茶 丸ボーロ	25. 牛乳 煎りいりこ	26. 牛乳 かりんとう	27. 番茶 ヨーグルト
30. 番茶 せんべい				

